

陳 情 文 書 表

(令和7年10月6日)

受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名	陳情第147号（7．9．9） 神戸市バス37系統のダイヤ編成、運行本数の再検討を求める陳情
陳 情 の 要 旨	1．JR住吉駅行きの午前9時台を復活させること。 2．JR甲南山手駅へ往復できるように運行を再検討すること。 3．37系統Aで住吉駅北停留所まで行けるようにすること。
陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名	神戸市東灘区 松 本 公
送 付 委 員 会	都市交通委員会

2025年9月9日

神戸市議会議長 菅野吉記 様

神戸市東灘区

市民の足を守る東灘区の会
市バス37系統問題深江の会

松 本 公 

神戸市バス37~~系~~系統のダイヤ編成、運行本数の再検討を求める陳情

4月から、JR 甲南山手行きが午前2便となり、阪急御影行きは午前²~~3~~便のみとなり、最も利用したい9時台の便もなくなり、困っている地域の高齢者が多くいます。

深江地域で、交通局の「出前トーク」で説明を受け、地域の住民の切実な声を聞いていただきました。

令和7年6月2日の都市交通委員会で、同問題に関する陳情に対する交通局の答弁で、「今回の路線再編後も、引き続き利用状況を注視し、2タッチデータなどの客観的なデータに基づき、需要に応じた適切なルート設定やダイヤ編成、運行本数の設定など、見直しを図る」となっています。

37系統の路線変更、運行本数の削減から、約6ヶ月になりますので、当路線を利用している高齢者が安心できるように、ダイヤ編成、運行本数の再検討を求めて、下記のとおり陳情を行うものです。

記

- ①JR 住吉駅行きの午前9時台を復活してほしい。
- ②JR 甲南山手駅へ往復できるように運行を再検討してほしい。
- ③37系統Aで住吉駅北停留所まで行けるようにしてほしい。